

日本ヘルニア学会・優秀賞を受賞して

玄々堂君津病院・消化器外科

島田 拓

さる5月24日に新潟市で開催された日本ヘルニア学会学術集会・関連地域研究会推薦演題セッションにおいて小医の演題「外膀胱上窩ヘルニアに対してTAPPを施行した6例の検討」が優秀賞を授与いただきました。かつて比較まれとされてきた外膀胱上窩ヘルニアが実臨床の場においてしばしば見かける病態であること、その成因として胎生期から出生時にかけてその領域特有の発生的機序が関与している可能性について報告しました。全国学会での受賞は大変名誉なことと感じております。医師は常に緊張感をもって自らに規律を与え、最適な治療を習得すべく幅広い視野を保ち勉強し続けることが求められております。こうした機会を与えてくださった院長先生はじめ玄々堂病院スタッフの皆様、私の演題を全国に推薦いただいた千葉県ヘルニア研究会の先生方、選考いただいた日本ヘルニア学会の先生方に感謝いたします。これからも医道の探求に励んでまいります。

